

# 組箱 デザインの注意点

## 【基本注意点】

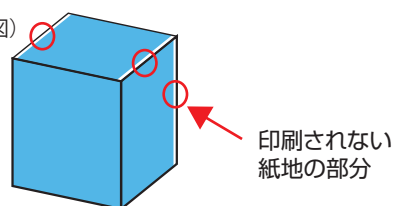
- カラーモードはCMYKモードで作成してください。(RGBモードでは、著しく色見が変わります。)
- フォントは全てアウトライン化してください。(文字化け、エラーの原因になります。)
- PhotoshopやEPS等の画像データを配置する場合は基本的にリンクの「配置」で作成し、配置画像データは本体aiデータと同じフォルダ内に入れてご入稿ください。(埋め込みも可能ですが、製版で画像の修正が必要な場合、当社で修正できません。)
- Machintoshの場合、ファイル名には拡張子(.ai .eps .psdなど)を付けて保存してください。
- illustratorの場合、メニューの「効果」内「ドキュメントのラスターサイズ効果設定」の解像度が「スクリーン(72ppi)」などの解像度が低い場合は、「ぼかし」や「ドロップシャドウ」のillustrator設定の効果は粗く印刷されます。「高解像度」もしくは「その他」で画質350ppiなどをおすすめします。
- スクリーンショットや、PDFなどの確認用原稿を同梱いただくと、当社で頂いたデータが原稿通りかデータチェックさせていただきます。

## 【デザイン(版下)データの作成方法】

- 箱の仕上がり一杯にデザインを入れる(フチなし印刷)場合は、下記の図を参考に塗り足しを仕上線より**3mm**つけてください。

※塗り足しが無い場合、箱の形状に打ち抜く際に多少のズレで紙端に白色(印刷されない部分)が出ます。

(ズレのイメージ図)

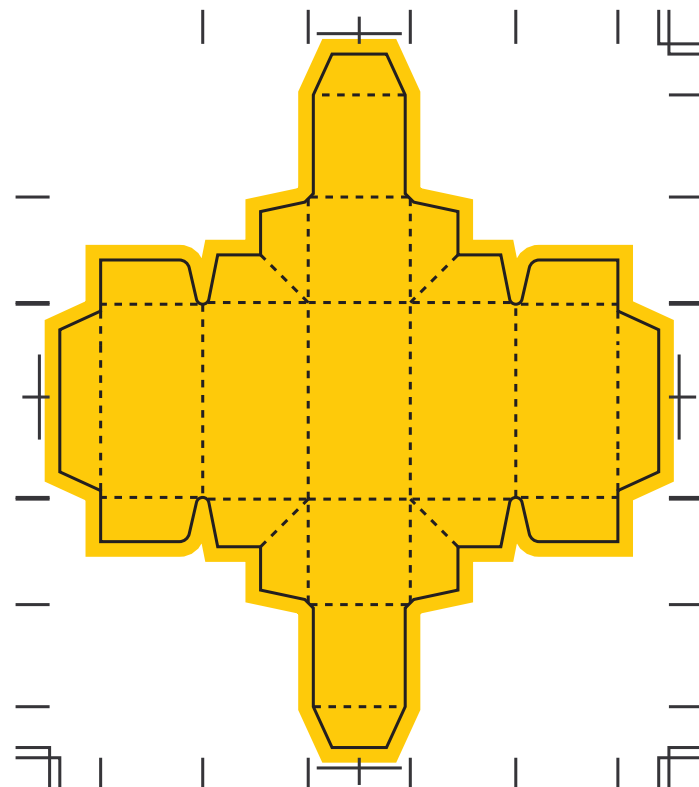
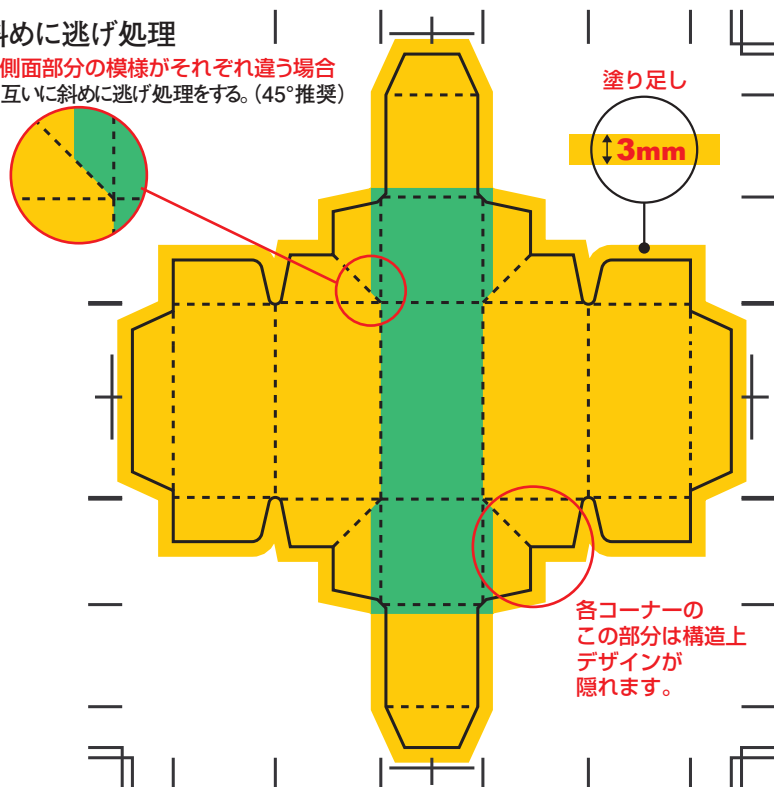


### 身箱 (サイズが小さい図が身箱)

### フタ (サイズが大きい図がフタ)

斜めに逃げ処理

※側面部分の模様がそれぞれ違う場合互いに斜めに逃げ処理をする。(45°推奨)



- 凡例
- デザイン
- 実線 (仕上線)
- - - 点線 (折線)

※レイアウトの面や向きにご不安な場合はJPGデータをお送りいただければ3D校正で確認していただけます。また、有償でのテスト作成もごさいます。お気軽にご相談ください。

その他、ご不明点はお気軽にご相談ください。